



柔軟な発想と行動力で  
業界のパイオニアに

leader's interview

02

経営者インタビュー  
リーダーの目線

株式会社アイスジャパン  
代表取締役 **松岡 正昭**

profile: 1954年生まれ。夕張市出身。製氷業や小売業などさまざまな分野・業態で経営の才を発揮し、1981年に当社の設立に参画。取締役役に就任。1985年に代表取締役に就任し、現在に至る。

革新的な商品開発力で  
業界トップクラスのシェアを獲得

当社は保冷剤と蓄冷材を開発・製造するメーカーで、業界トップクラスのシェアを獲得しています。私たちの製品は、日常のさまざまなシーンで利用されています。身近なところでは食品のテイクアウトや生鮮品の輸送、熱さましや、クーラーボッ

クスに入れてアウトドアでもご利用いただいています。

保冷剤・蓄冷剤の利用分野は広がりに続いています。例えば、医療分野では血液・ワクチン保冷輸送に、衣料分野では酷暑対策のワークベスト用へと展開しています。また、宇宙研究の最高峰である JAXA (宇宙航空研究開発機構) をはじめ、IPS 細胞を研究する全国各地の大学など、

製品の質が厳しく問われる領域においても活用いただき、信頼を得てきました。

全国に競合がある中で当社がシェアを伸ばしている理由は、多種多様なニーズに応えられる商品開発力にあります。保冷剤・蓄冷剤の原料自体はとてもシンプルであり、付加価値をつけることが難しい製品です。しかし、保冷の持続時間や保冷力、



本社及び室蘭工場。



東京工場船橋センター (左上)、仙台工場 (右上)、仙台角田工場 (左下)、京都工場 (右下)。

温度の調整を 1℃単位で細かく設定できる研究・開発力を備えていることが当社の強みとなっています。

一つの商品、一つの販売チャネルで業績を伸ばしている企業はありません。特に製造業の場合は、世界の流れや購買者のニーズを見定めた“革新的な”商品開発を続けることが重要で、場合によってはこれまでの業態を変える決断も必要です。同時に、それが製造業の面白みでもあると感じます。

常に危機感を持ち、  
縁を繋ぐことで経営が発展

近年特に力を入れているのは、抗がん剤治療による脱毛に対し抑制

効果を発揮する頭皮冷却帽子「愛帽」の開発です。毛細血管を収縮させ、髪の毛を作る細胞に抗がん剤が届かないよう頭部を冷やし続けることが求められますが、保冷力と持続性、使い勝手の良さを担保することが課題でした。世界の国々でも開発が進められていますが、これら全ての条件をクリアできる商品はありません。

そのような中、当社は試行錯誤を繰り返し、頭皮頭部の形状に合わせて凍ったまま曲げられる保冷剤の製造に成功しました。100万人がガンに罹り、30万人が抗がん剤治療を受ける時代に、一人でも多くの方のお役に立つことができれば嬉しい

限りです。

経営で大切にしているのは、常に危機感を持ち、考え、行動すること。そして、良いことを行えば良いことが巡り、悪いことを行えば悪いことが巡ってくる「因果応報」の考え方です。「愛帽」開発は、抗がん剤治療を受ける予定だった道外の方からの一通のメールがきっかけでした。人によっては気に留めないような連絡だったかもしれませんが、しかし、小さな声に耳を傾け、普段からアンテナを張り巡らせることで縁が繋がり、新しい事業が拓けて行くと思います。これからも初心を忘れることなく、社会に貢献できる企業経営を続けていきたいと思っています。



Company Information

株式会社アイスジャパン

TSR 認定優良企業 TSR 企業コード: 05-003817-6

所在地 〒050-0074  
北海道室蘭市中島町 4-9-28  
TEL 0143-44-5675  
URL https://www.icejapan.jp/

設立 1981年11月  
売上高 15億4,290万円 (2021年5月期)  
従業員数 60名

採用情報は P117 へ



企業ホームページは  
2次元バーコードから  
ご覧いただけます。